

自分で作ってみよう！「大切にしたい親の心構え集」 まめ本

＜プリントアウトして、切って、折りたたんで作ってみよう！＞

豊かな人間性を育むうえで重要とされる幼児期の子どもを持つ皆さんを応援するため、平成20年度に子育てで大切にしている心構えや方針を多数お寄せいただきました。

そのいくつかを「まめ本」にまとめましたので、ぜひ読んでいただき、不安な時、困った時に、読み返していただきたいと思います。

青少年育成室



「まめ本の作り方」

(1) PDFファイルをプリンターで印刷します。

【ポイント】「ふちなし全面印刷」「ページの拡大・縮小なし」で印刷をおすすめ。

(2) 用紙を縦方向に半分に折ります。



(3) 今度は横方向に半分に折ります。



(4) (3)の折り目に合わせて、用紙の両端を内側に折ります。



(5) いったん用紙を開き、中心の線に近い折り目部分を☆から☆までカッターで切ります。



【ポイント】☆や点線は目安です。折り目部分をカッターで切ると仕上がりがきれいです。

(6)(2)～(4)の折り目を再度折って、表紙が上に来るよう形を整えます。



できあがり！

物より思い出。おもちゃよりも体験。
親子でたくさん楽しもう。



子育てに忙がら、周りや家族に相談し、一人で悩まない。



大切にしたい 親の心構え集

<相談窓口>

子どもと家庭のテレフォン相談
(中央児童相談所)

TEL 024-536-4152
受付時間 9:00~20:00

子どもと家庭メール相談
(中央児童相談所)
メール相談URL
<http://www.pref.fukushima.jp/kosodateordan/index.html>



隣近所、地域の中で育てられることを大切にする。

親の願いを込めた読み聞かせ。
多忙でも手を休め読んであげたい。

家庭はみんなで楽くもの。
一人一役、協力・分担で自立の一歩を。

日頃の生活で

味覚が育つ頃までは、
和食を基本に旬のものを
できるだけ食べさせたい
悪いことをしたときは誰もいない所で教え
てやる。

ご飯を食べるときは地元に懲りない。美味しい食事をかける。



物語はたくさん経験させたい。
自分で選んだことは、一生もの。
親子でたくさん楽しもう。



親

子どもの声をかけたときには、
目線を合わせ、耳を傾ける。
物の豊かさでなく心の豊かさを持ち
しつかりと子どもの心を受け止めて
あげること。



親

「なまこはならぬ」と、
自然とした親の態度も必要。

子どもの成長に「ひ」という姿勢が大事。
親自身が成長するという姿勢が大事。

自分自身の子供も時代を思い
出して寛大に。

前に、鏡を見なさい。
自分も昔同じことをしてたでしょ。

親がいきいきとし、
親である幸せを感じられるよう努力
する。

返事、履き物をそろえる、
席を立つときは椅子を入れる。

親自身がまず、姿と交友関係、読書、
趣味等を楽しむ姿を見せていく。

